
俺と、私が、死んだ後...

白狐

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺と、私が、死んだ後…

【Nコード】

N 8 1 4 6 Q

【作者名】

白狐

【あらすじ】

俺と私は死にました…というより、殺されました。

神という存在により、消されました。

それで俺は神に復讐をすることにしました。

それで私は神に感謝をすることにしました。

そして…

いきなりだが、俺は死んだ。

麻薬中毒者の運転している車が、学校に行く途中の青信号を渡っている俺に突っ込んできた。

その時は、事故現場の近くにいた人が救急車を呼んでくれて、俺は病院に運ばれた。だが、俺は運ばれたその3日後に死んだ。

俺は何も悪い事なんかしてはいない。自転車の2人乗りなんかも、万引きも、当たり前だが人殺しもしてはない。

なのになんでだ？俺のどこが悪かった？普通に学校に行つて、普通に友達と喋つて、普通に授業を受けて……そりゃあ、たまに先生に怒られたりはしたけど、それだつて、忘れ物したりだつたし……それに俺はもつと生きたかつた。綺麗な奥さんもらつて、可愛い子供も欲しかつたし、爺さんになつても、孫に囲まれて暮らし、死にたい……っていうか、老衰して死にたかつた。

俺は悪くない。じゃあ、誰が悪い？この世に神と呼ばれる存在があるのならば、その神とやらの復讐をしよう、復讐だ復讐……

………と言うより、ここはどこだ？

俺は死んだから、この真つ暗な所が天国なのか？それとも地獄か？地獄だつたら、神をもつと重い刑に処さなくては……ていうか、どこに行つたらその神に会えるんだ？

うーん、なんか人いないかねえ……？

おお！！俺より年下そうな女の子がいる。でも、ここにいるつてことは……あの子も死んだんだよな？それだつたら、一緒に復讐をしよう。

『おーい！その女の子！！俺と………』

いきなりですが、私は死にました。

私は死にたかった。生きる理由もなかったし、私は罪ばかり重ねてきた。

最初は万引きだった。それが、人を傷つけることに変わり、そして私は遂に人殺しをしようとナイフを持ち、1人の男に向かった。

だが、その男は頭がキレていたらしく、私のナイフを避けると、それを奪い私の胸に刺した。

私はさつきも言ったが正直早く死にたかった。死にたい理由もないが、そのまま生きる理由もない。私は私を殺してくれた人に感謝したいくらいだった。私は壊れているのかもしれない。でも、自分じやそれに気付かず、気付かないからこそ死にたかったのかもしれない。

私は神に感謝したい。神にこの身を捧げてもいいくらい感謝している。

だが、当の本人は何処にいるのだろうか？

私は真つ暗な所において、そこが天国なのか、地獄なのか、それともそんなのは嘘で、最初からそんな夢みたいなのは存在しなかったのか？そんなことも分からなかった。

その時不意に、向こう側から優しそうな声が聞こえてきた。

『おい！その女の子！！俺と一緒に、神を探そうぜ！！』

それは神の思し召し……

これからどうなるかは、本人達次第……

（後書き）

う…ん、シリアスだと思います。多分…

『ダメダメ！もつと暗くなくちゃ！シリアスだなんていえないよ』
というひとは…すいません。

俺の文才のなさから言うと、これが限界なんです。

…それでは、感謝の言葉を

ここまで読んでいただき、光栄です。

これからもちよいちよい短編を出すと思いますので、これからもこの白狐びゃうこをよろしく願います。

なにか一言あれば、ください。どんなお言葉でも、必ず返信します
んで…

それじゃあ、またの機会にお会いしましょう

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8146q/>

俺と、私が、死んだ後...

2011年2月14日15時26分発行